

平成29年度 複合型特別養護老人ホームの公募選定結果

事業者名	(仮称) 社会福祉法人風の森 設立準備会			<b>選 定</b>	
代表者氏名	森園 茂明				
応募行政区	八幡西区				
評価結果	評価項目		配点	評価	得点
	基本方針・運営方針等に関するもの	法人の経営理念	2	C	1.2
		施設の基本方針	2	C	1.2
		安定した事業運営に向けた取組み	3	C	1.8
		地域福祉の核となる取組み	3	C	1.8
		利用者への情報提供・情報公開	3	C	1.8
		利用者一人ひとりへのサービス提供	3	C	1.8
		サービスの質の向上策	3	C	1.8
		人材の確保と定着	3	C	1.8
		職員の育成・職場環境	3	C	1.8
		低所得者に対する配慮	3	C	1.8
		利用者の尊厳の保持	3	C	1.8
		苦情解決の仕組み	3	C	1.8
		事故防止対策及び事故発生時の対応	3	C	1.8
		衛生管理等の対策	3	C	1.8
		非常災害対策	3	C	1.8
		虐待防止対策、身体拘束廃止	3	C	1.8
		個人情報保護対策	3	C	1.8
		サロン活動の実施方法と地域密着型としての地域との連携	3	B	2.4
		地域住民への生活支援	3	C	1.8
		認知症高齢者ケア	3	C	1.8
	医療と介護の連携	3	C	1.8	
	環境への配慮	2	C	1.2	
	施設面での特徴	4	B	3.2	
	複合型施設としての創意工夫や取組みの特徴	5	C	3.0	
	小計		72	—	44.6
	立地面・設置場所等に関するもの	立地面での特徴	10	C	6.0
		設置場所（既存施設との距離）	3	B	2.4
事業計画の具体性・実現性と継続性		15	C	9.0	
小計		28	—	17.4	
合計		100	—	62.0	

評価レベル	乗率	
A	100%	特に優れている（高度な能力を有している）
B	80%	優れている（十分な能力を有している）
C	60%	普通（一応の能力を有している）
D	40%	不十分である。
E	0%	不適切である。

事業者名	(仮称) 社会福祉法人風の森 設立準備会
評価内容	<p>[総評]</p> <p>今回の提案については、ほとんどの評価項目において標準的なレベルを満たしており、全体として一定の評価ができる内容となっている。</p> <p>また、ヒアリングにおいても、これまで法人が運営している事業所の実績や経験を踏まえたものとなっており、提案内容の実現性を有していることが確認された。</p> <p>プラスの評価となった項目については、以下のとおりである。</p> <p>[項目ごとの評価]</p> <p>○ 「サロン活動の実施方法と地域密着型としての地域との連携」では、地域において、出会い・つながりの仕組みを作る「コミュニティ・カフェ」や、スマートフォンの使用をあきめていた高齢者に対して使い方を教える「スマホ・カフェ」など、様々なサロン活動を通して、高齢者から子どもまで多世代の交流を図り、地域を活性化する提案がされている。</p> <p>また、ヒアリングにおいて、社会福祉法人の余裕財産をこれらのサロン活動に充てることも確認された。</p> <p>○ 「施設面での特徴」では、施設の緑化や低層化など、周辺の地域住民に対する配慮や、既存事業所の経験から、認知症の方が自分の部屋がわかりやすくなるように部屋のドアの配色を変える工夫などが提案されている。</p>
付帯条件	<p>○ 地域密着型サービスの理念に基づき、入居者の生活が入居前の居宅における生活と連続したものとなるよう支援するとともに、地域のなかで、その人らしく、ゆとりある暮らし、生きがいを感じられる暮らしを実現できるよう努めること。</p> <p>○ 指定までに既存の事業所が実地指導等で指摘を受けた場合は、指摘事項について改善を行うこと。また、返還金等が発生した場合は誠実に返還すること。</p> <p>○ 今後も継続的に地域住民への説明を行い、理解と協力を得られるように努めること。</p> <p>○ 開設を安全・円滑に行うため、事前の職員研修等の準備を徹底すること。</p> <p>○ 家族や地域に開かれた施設運営や、地域の特性に応じた多様で柔軟なサービスが提供できるよう努めること。</p> <p>(1) 開設予定地の自治会等の地縁による団体に加入するなど、地域との交流を深め、提案したサロン活動の実現に必ず繋げること。</p> <p>(2) 自治会等と非常災害時における具体的な協力体制を構築するよう努めること。</p> <p>(3) 社会的支援が必要な地域住民に無料又は低額な料金による福祉サービスの提供などを行うなど地域への還元を努めること。</p> <p>○ 「コミュニティ・カフェ」や「スマホ・カフェ」などのサロン活動については、地域の繋がりや居場所づくりに留まらず、地域活動に活かせるような発展的な取組みとすること。</p> <p>○ 職員が希望を持って、介護の仕事を継続できるよう、職員の処遇や職場環境の整備など職員に対する投資を行うこと。また、職員のキャリアアップを図るための支援を一層充実させること。</p> <p>○ 「不安シート」の活用や個人面接、会議などで積極的に職員の意見を聞くことなどにより、職員が抱える不安やストレスを早期に解消できる取り組みを行うなど、職場環境の整備に努めること。</p> <p>○ 地域密着型特別養護老人ホームの適切な運営において、施設長及び介護部門を統括する責任者の役割・責務は重要であることから、施設運営に関する知識等を一層深めるため、研修や勉強会へ積極的に参加するとともに、市が指定する施設にて実地研修を受けること。実地研修を受けない場合は、選定を取消すことがある。</p>

【問い合わせ先】 保健福祉局介護保険課地域密着型サービス係 (担当：春岡、日高)

TEL : 093-582-2771 北九州市ホームページアドレス <http://www.city.kitakyushu.lg.jp/>